

## 地域を守る自主防災組織への支援強化

災害時には先ず『自分の命は自分で守る』という「自助」があり、『自分の命は自分で守る』為には日ごろから、自主防災への意識を高め、災害への備えが必要となります。

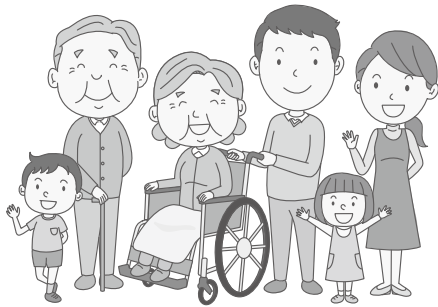
また、家族・ご近所などの地域コミュニティで災害発生時に力を合わせるのが「互助」となり、日ごろから自治会や自主防災組織が地域を守る活動をしています。今までの活動支援強化を行い、大規模災害への備えを維持・拡充していきます。

## 地域の繋がり

### 各種市民活動団体への支援強化

佐倉市内には、防犯防災、青少年健全育成、文化芸術伝承、環境保全、社会福祉、スポーツなど多くの市民団体の登録がされ活動しています。しかし、どの団体も会員減少、運営資金不足、活動場所確保、広報宣伝への悩みを抱えています。本来のやる気・

ちからを発揮してもらう為にも行政支援を行い、活性化してい



## スポーツを通して病気予防と健康増進の提供

スポーツをする事で、心と体の病気予防と健康増進への効果が期待されます。行政が各協会や連盟との関係性を強化し、スポーツが出来る場所の確保と、興味を持たれた方が多くの選択

肢から選べる環境をつくり、大会の誘致・開催を推進していきます。その結果、世代を越えた交流も増え、笑顔あふれる地域になると考えます。



ソフトボール大会にて



事務所開きにて

### 〈応援コメント〉

衆議院議員 秋本 まさとし氏

斉藤ひろゆきさんは、若さと情熱があり、未来を担う子ども達の為、地域の為に日頃より活動されています。今、大きく発展する佐倉市にとって斉藤さんはなくてはならない人です。これからの益々のご活躍を祈念し、皆様の温かいご支援をお寄せくださいます様、心からお願い申し上げます。



### 〈斉藤ひろゆき後援会 公式SNS〉



facebook

<https://www.facebook.com/saitohiroyuki623/>



twitter

<https://twitter.com/saitoh1977>

# 斉藤ひろゆき

斉藤ひろゆきの政治活動に賛同し、サポートしていただける方は右記QRコードをスマホで読み取りお申込みいただくか、下記内容をご記入の上、FAXにて送信してください。



スマホからサポーターお申込みはこちら

FAX サポーター 申込書	ふりがな	
	お名前	
	ご住所	〒 - 佐倉市
	ご連絡先	( ) -

FAXの送り先 ▶ 043-377-4883

### 〈プロフィール〉

1977年6月23日生まれ (41歳)  
 家族：妻・長男・次男の4人家族  
 趣味：ソフトボール、バスケットボール、フットサル

### 〈経歴〉

特定非営利活動法人 日本障害者課外活動推進協議会  
 井野小学区まちづくり協議会  
 志津地区青少年住み育成会議員  
 志津中学校PTA副会長  
 井野小学校おやじの会立ち上げ代表  
 佐倉ライオンズクラブ  
 (一社) 八千代青年会議所歴代理事長

### 〈斉藤ひろゆき後援会連絡所〉

〒285-0850 佐倉市西ユウカリが丘7-5-8  
 TEL: 080-5698-3110  
 E-mail: [saitohiroyuki1977@gmail.com](mailto:saitohiroyuki1977@gmail.com)

# 地域の皆さまへ!

人と地域のつながりの支援に取り組みます!!

西ユーカリが丘在住



# 斉藤 ひろゆき 通信

VOL.3

## みんなが暮らしやすい街づくり

### 子どもと高齢者が住みやすい街

#### 急激に変わる街の道路状況から子どもと高齢者を守る対策

近年、街の開発速度がとて速く、大きなバイパス道路が通る地域では、旧道と交差する箇所が多くなっています。交通量が多い道路では慢性的に渋滞が各箇所発生しており、道路状況の変化への対策が必要です。事故を未然に防

ぐ観点からも早急に  
取り掛からなければ  
ならない対策だと思  
っています。



#### 危険な壁面と側溝の整備を早急に

大阪北部地震にて壁の倒壊により幼い命が失われてしまう事故が発生しました。これまで通学路や学校のブロック塀の点検改善が行われてきましたが、未だに危険なブロック塀が残っているのが現状です。また、道路の側溝が割れていたり、設置されていない箇所も見つけられました。行政として早急に改善し、子どもと高齢者が住みやすい街を維持していく必要があります。

### 大規模災害への備え

#### 感震ブレーカーの無料配布及び設置助成制度

阪神淡路大震災、東日本大震災、北海道地震で発生した火災の6割以上が電気起因する電気火災が原因と言われています。その対策の一つとして感震ブレーカーがあります。これは、設定値以上の揺れを感じた時に、ブレーカーやコンセントなどの電気を自動的に遮断できる感震ブレーカーをつけましょう

地震の時に、自動で電気を遮断できる感震ブレーカーをつけましょう

お知らせ

ご存じですか？  
地震による火災の過半数は電気が原因という事実。

東日本大震災における火災の過半数は電気が原因という事実。

東日本大震災における火災の発生状況

地震発生時	46%
地震発生後	54%

電気火災対策には、感震ブレーカーが効果的です。

感震ブレーカーは、地震発生時に設定値以上の揺れを感じたときに、ブレーカーやコンセントなどの電気を自動的に止める器具です。感震ブレーカーの設置は、不在時やブレーカーを切った状態でも、地震発生時に自動的に電気を遮断する有効な手段です。

主な感震ブレーカーの種類

- 感震タイプ(検知型)
- 感震タイプ(検知型)
- コンセントタイプ
- 感震タイプ

感震ブレーカーは、延焼危険性や避難困難度が特に高い地震時等に差し支えない緊急避難地において、緊急時の人的被害の軽減を図るため、設置費用が無料となります。設置費用は、地震発生時に自動的に電気を遮断する有効な手段です。設置費用は、地震発生時に自動的に電気を遮断する有効な手段です。設置費用は、地震発生時に自動的に電気を遮断する有効な手段です。